

地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研) 研究職員採用試験募集要項【複合領域】 (令和5年度採用)

令和4年9月1日 札幌市北区北19条西11丁目
北海道立総合研究機構 電話 011-747-2813

- 受付期限 令和4年9月30日(金)
- 第1次試験日 令和4年10月6日(木)～16日(日) 適性検査(WEB)
令和4年10月16日(日) 筆記試験
- 第2次試験日 令和4年11月19日(土)～20日(日) 予定
- 試験地 札幌市(第1次、第2次)、東京(第1次)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構(略称、道総研)は、平成22年(2010年)4月に、北海道の人々の生活と産業に役立つ試験研究や技術支援等を行うために、幅広い研究分野を融合して設立された総合試験研究機関です。これまで、北海道特有の自然環境の保全や住民の豊かな暮らしづくりに加えて、道内の資源を生かした農業、林業、水産業、工業、エネルギーおよびその環境と地質並びに建築などの、様々な専門的な試験研究を行ってきました。

しかし近年では、気候変動や人口減少などによる人間社会の急速な変化に直面して、住民の生活向上や産業の課題解決に貢献するだけでなく、北海道の未来を創造するような産業振興や21世紀の地域社会づくりを目指した創造的な研究や技術開発が求められています。特に、食料資源・自然環境など北海道の強みを活かした循環型社会の形成、持続可能な産業と安定経済への取組、豊富な再生可能エネルギーの供給システム、気候変動時代への適応技術などを開発し、さらに人工知能(AI)、ロボット、ビッグデータなどを活用した先端技術にも積極的に取り組み、自然・生活・産業のバランスに配慮し、世界を視野に入れた夢のある北海道づくりを提案したいと考えています。

これらの新しい研究と技術開発を進めていくために、これまでの専門性と既成概念にとらわれない幅広い視野を持ち、独自の視点での課題発見や創造的な発想・企画のできる人材を求めています。本採用試験は、このような研究に従事できる研究職員を広い分野から公募するために実施します。

※採用後の身分は地方独立行政法人北海道立総合研究機構の研究職員となります。

(北海道職員ではありません。)

1 試験区分、採用予定数、主な職務内容及び勤務予定箇所

試験区分	採用予定数	主な職務内容	採用時の勤務予定箇所
複合領域	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性と既成概念にとらわれない創造的な研究と技術開発 ・北海道民、民間企業、公的機関などの課題解決への対応 ・配属された研究チームで取り組む研究課題等での協働 	法人本部又は各試験場等

※ 複合領域…採用後は、研究職給料表の適用となります。

※ 「採用時の勤務予定箇所」の所在地については、当機構のホームページ (<http://www.hro.or.jp>) に記載しています。

なお、「採用時の勤務予定箇所」について、ご不明な点がある場合は、北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ(電話 011-747-2813)にお問い合わせください。

2 試験日程、試験地等

試験	試験科目	試験日等	試験地等	試験会場等
第1次試験	適性検査 (WEB)	10月6日(木)～ 16日(日)	WEB	受検方法等詳細については、募集締切後にメールでお知らせします。
	筆記試験	10月16日(日)	札幌市 東京都	受験票でお知らせします。
	書類審査	書類受付後、随時 実施します。	課題論文 (事前提出)	
第2次試験	個別面接 (対面)	11月19日(土)～ 20日(日) 予定	札幌市	第1次試験合格通知書でお知らせ します。

3 求める人材、受験資格

試験区分	求める人材	受験資格
複合領域	<ul style="list-style-type: none"> 科学的知識に基づいた実証的思考ができる人材を求めます 自分の専門性だけでなく、社会全般への広い視野と興味を持った人材を求めます 独自の視点での課題発見や、創造的な発想・企画のできる人材を求めます 多様化・国際化社会の中で、誰にでもわかりやすく研究成果を伝える能力を求めます 様々な分野の研究者・技術者と協働できる柔軟性を求めます 	<ul style="list-style-type: none"> 大学、高専卒業程度以上の基礎知識をもつ者 昭和38年4月2日以降に生まれた者

※ 次に該当する方は、受験できません。

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ 北海道職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

ウ 日本国憲法施行の日(昭和22年5月3日)以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

なお、日本国籍を有しない方も受験できますが、採用日において、法令により永住が認められていない方は採用されません。

4 試験方法、内容

試験	試験種目	解答時間	内容
第1次試験	適性検査 (WEB)	65分	当機構研究職員として必要な基礎能力やパーソナリティの適性検査
	筆記試験 (記述式)	100分	基礎的な科学知識についての筆記試験(用語解説)
	書類審査 (事前提出)	課題論文(「10 申込方法等」の(2)を参照)についての審査	
第2次試験	人物試験	課題論文に関するプレゼンテーション(10分程度)、質疑応答及び個別面接	

5 合格者の決定方法

- (1) 第1次試験合格者 適性検査、筆記試験及び書類審査の結果により決定します。
(2) 最終合格者 第2次試験の結果により決定します。

6 合格発表

合格者の発表は受験番号のみにより行い、合格者の受験番号を当機構本部入口の掲示板に掲示するほか、当機構のホームページ上にも掲示します。

なお、合格者には、別途メールを送信するほか、最終合格者には、合格通知書を郵送いたします。

受験番号等を確認できない場合は、北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ（電話 011-747-2813）にお問い合わせください。

なお、辞退等の理由により合格者を採用できなくなった場合は、第2次選考受験者のうち成績が上位である者を合格者として追加することがあります。

○ 合格発表日

ア 第1次試験合格発表 10月31日（月）予定

イ 最終合格発表 12月9日（金）予定

※ホームページでの合格発表は、合格発表日の午前10時を予定しています。

7 試験結果の開示について

この試験の結果については、『地方独立行政法人北海道立総合研究機構口頭による開示請求の開示要綱』の規定により、下表のとおり口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、健康保険の被保険者証、旅券、マイナンバーカード、学生証等）を持参のうえ、午前8時45分から午後5時までの間に直接お越しください。（土・日曜日及び祝日は受付いたしません。）

開示請求できる人	開示期間	開示内容	開示場所
第1次試験 不 合 格 者	第1次試験合格発表日 から1か月間	第1次試験の得点及 びその成績順位	北海道札幌市北区北19条西11丁目 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 本部経営管理部人事グループ
第1次試験 合 格 者	第2次試験合格発表日 から1か月間	上記開示内容及び第 2次試験の得点並び に総合順位	

8 採用時期

採用時期は、原則として令和5年4月1日です。（ただし、既に学校を卒業されている方等は、令和4年度中に採用される場合もあります。）

ただし、本試験に合格しても、健康診断等で就業が困難とされた場合は採用されません。

9 給 与（次の額は、令和4年4月1日現在における新卒者の場合の例です。）

区 分	初 任 給	諸 手 当
(例1) 研究職員（博士課程修了）	272,000 円	期末手当・勤勉手当（賞与）、通勤手当、住居手当、 扶養手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給 条件に応じて支給されます。
(例2) 研究職員（修士課程修了）	223,500 円	
(例3) 研究職員（大学卒相当）	195,600 円	

※ 初任給は、採用前の学歴や経歴などを考慮のうえ、決定します。

なお、当機構では、社会一般の情勢等に応じた給与の見直しを適宜行っています。

※ 社会保険については、地方職員共済組合に加入することとなります。

10 申込方法

次の書類を令和4年9月30日(金)までに北海道立総合研究機構本部あてメール(期限:当日23時59分)により提出してください。

(1) 申込書(指定の様式に黒ペン又は黒ボールペンで明瞭に手書するか、又はパソコンで作成し、指定の場所に写真を貼付してください。)

※ PDF形式で提出してください。

ファイル名は「氏名_申込書」としてください。

(2) 課題論文

北海道は、面積83,424 km²、国土の約22%を占める大きな島であり、豊かな自然環境と豊富な生物資源や地下資源などに恵まれる資源大国です。19世紀後半以降に世界に類をみないスピードで開発が進みましたが、近年は人口減少が続き多くの市町村が過疎地域となっています。また、気候変動が一次産業や人々の暮らしに多大な影響を及ぼすようになり、北海道をとりまく状況は大きく変化しています。

これらの実態を踏まえて、(1) 将来、北海道はどのような地域社会を目指すべきか、(2) そのためには、自分の得意とする研究分野やこれまでの経験をどのように活用できるかの2点について、自分の考えを論理的かつ具体的に述べてください。

※ 制限文字数は、図表スペースも含んで、2,000字程度(A4用紙2枚程度)とします。引用した図表や写真には、引用元を明記し、引用した文献は文末にまとめて記載してください。

ファイル名は「氏名_課題論文」としてください。

※ なお、第1次試験に合格した場合には、第2次試験を実施します。その際には、この課題論文の内容をパワーポイントなどの資料にわかりやすくまとめて、口頭で発表していただき(10分間)、それについての質疑応答があります。(パワーポイントなどの資料の提出方法や提出期限については、第1次試験合格通知でお知らせします。)

【提出先】道総研職員採用担当 dosoken-saiyo2@hro.or.jp
北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ
〒060-0819 北海道札幌市北区北19条西11丁目

受付締切後、適性検査の受検方法等をお知らせするメールを送付します。また、10月5日(水)に受験票をメールで送信予定です。届かないときは、北海道立総合研究機構本部経営管理部人事グループ(電話011-747-2813)に必ずお問い合わせください。

※ 第1次試験(筆記試験)受験の際は、メールで届いた受験票を縦15cm×横10cmの範囲内で印刷し、所定の欄に6か月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きの縦4cm×横3cmの写真を貼り、持参ください。

11 その他

- (1) 申込書に記載された個人情報は、本試験以外の目的には使用しません。
- (2) 採用の可否に関わらず、応募書類は返却いたしません。
- (3) 収集した個人情報は、北海道個人情報保護条例に基づき適切に管理します。
- (4) 申込後に、本試験を受験しない場合はその旨ご連絡ください。